

テニピンからテニバレーへ ～素材から教材への再構成～

日田市立高瀬小学校 岩崎 敬

昨年度は体育館でダンボールテニスを行いました。(写真右)

感染症対策を踏まえて各自でマイラケットを作成し、体育館12面での学習形態をとりました。密になることなく、コロナ禍の中でもそれなりの学習効果があったように感じているところです。

そんな中、日本テニス協会が推し進めるテニピンというものを知ったので、昨年度中に日本テニス協会のテニピン用具無償提供キャンペーンに応募し、テニピンラケット40個とスポンジボール36個をいただき今年度の実践に備えることにしました。

昨年度の授業の様子



昨年度1月に本校に届いた
テニピンの用具



運動会後にグラウンドにコート4面を作り、いよいよテニピンの授業を始めてみました。



「テニピン」の単元構造図：中学年（10/4～29）

学習目標 (ゴールイメージ)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
(知識及び技能) 目標を達成し、ゲームの楽しさを味わう。その中で友達と協力し、楽しむゲームをする。 (思考力・判断力・問題解決力) ゲームのルールやルールブックを参考に、自分たちでルールを決め、楽しむゲームをする。 (学びに向かう力、人間性等) ゲームのルールやルールブックを参考に、自分たちでルールを決め、楽しむゲームをする。	単元のゴールイメージ テニピンラリーを続けるために テニピンラリーを切るために	ACP運動遊び (グリコ長縄玉突き遊び)	今日のために、学習の準備							
評価	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩



- コート4面 (写真)
- 単元構造図
- テニピンの動画
- テニピンのパンフレット

ところが・・・

実際にやってみると

テニピンを楽しそうにやっているお手本動画



どう見てもエラーが起きている状態 運動嫌いを作る可能性大

T2の先生から「ボールを大きくしてみてもは」とアドバイスをいただいた。
これで少しはボールコントロールの簡易化へ！



コントロール性の問題だけ
でなくカー杯打てる

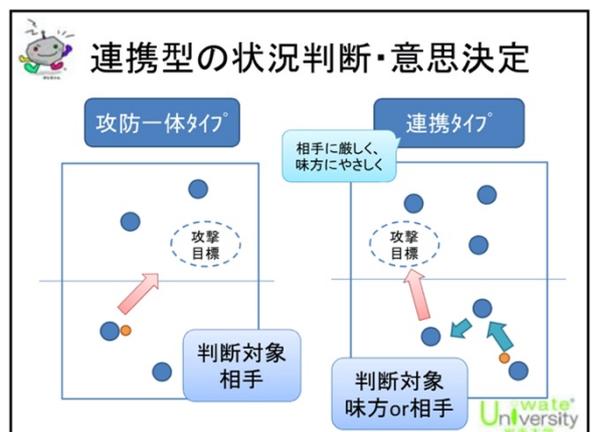
素材
↓
教材

一度で必ず返すというルールを繋いで返してもOKに変更。
理由は・・・ミスしても仲間がカバーできる
・仲間と連携して守りと攻めを楽しめる

仲間と協力できる

※図1「教材づくりの基本視点」を参照

	テニピン (テニス)	テニバレー (バレー)
ボール サイズ	小さい	大きい
ボールス ピード	速い	遅い
攻め守 り	一体	連携
判断対 象	相手	相手と味方
判断時 間	短い	長い



(2016 清水)

